



## 地元“練馬産”旬な野菜を家族で収穫！！

～とうもろこしなどを区内の畑を巡り収穫体験する「野菜ウォークラリー」～

と き	6月29日（土）午前10時～正午	ところ	土支田1丁目付近の畑2か所
-----	------------------	-----	---------------

29日、練馬区土支田の畑で、区内の農家と交流しながら農作物を収穫する「野菜ウォークラリー」が開催され、親子連れなど46組125人が参加した。

野菜ウォークラリーは、23区で農地面積が最も広い練馬区が、農家とのふれあいを通して都市農業への理解を深めてもらおうと実施している。JA東京あおばと区内農家の協力で平成2年にスタートし、毎年、初夏と秋に開催。身近な畑で新鮮な野菜収穫を体験できると評判で、毎回応募が殺到する練馬区の大人気イベントである。

区の担当者は、「採れたて野菜の美味しさはもちろんですが、子どもが野菜や土と触れあえる学びの場になったり、住宅街の重要な防災空間にもなる都市農地の大切さを知ってほしい」と話す。

この日、参加者は、地元を散策しながら、2か所の畑を訪れ、とうもろこしやじゃがいも、枝豆など旬の地場野菜の収穫を楽しんだ。



枝豆を収穫する様子



大きな大根を収穫！



参加者で記念撮影

### 【枝豆、とうもろこしの収穫に子どももお父さんも大興奮！】

参加者は最初の畑を訪れ、農家の方から収穫の仕方を教わった後、枝豆ととうもろこしを収穫。畑の中に入って、実際に間近で見るのは初めてという参加者も多く、自分の身長よりも高い位置にあるとうもろこしに、驚きの声をあげる子どももいた。

また、野菜の育て方や収穫した野菜の美味しい食べ方の話もあり、「採れたての枝豆の味は格別です。鮮度が大切で、1日で甘みが変わってしまいますので、ぜひ今日中に食べてください」という説明には、お父さんたちも真剣に聞き入っていた。

### 【土の中の宝探し！？じゃがいも、にんじん、青首大根を収穫】

次に訪れた畑では、じゃがいも、にんじん、青首大根を収穫。土の中のじゃがいもを泥だらけになって探したり、大きく育った大根を悪戦苦闘しながら引き抜いたりする親子の姿が見られた。親子で参加した男性（39歳）は、「練馬といえば大根のイメージでしたが、枝豆が採れたことに驚きました。生産者の顔が見えたことで、これからも安心して地元の野菜を食べられます。今日の夕食が楽しみです」と話してくれた。